

◆ 目次 ◆

- 1 「倉光総領事からのメッセージ」
- 2 「総領事館からのお知らせ」
- 3 「領事便り」
- 4 「広報・文化便り」
- 5 「日本関連行事等のお知らせ」
- 6 「ケベック州・大西洋4州政治経済情勢」

1 倉光総領事からのメッセージ

3月に入り、寒さが緩んだかと思えば、また雪が降るといいう一進一退の気候が続いております。なかなか、すんなりと春が来てくれないというのがケベックの冬の印象ですが、今年はどうでしょうか。そろそろ、Cabane a sucre (Sugar shack)の季節ですが、こちらのマスメディアでは、あまり話題にならないので少し拍子抜けしています。日本であれば、お花見の季節ともなれば、どこで桜の開花があった、桜前線がどこまで来た、などという話題が毎日のようにテレビや新聞を賑わせるところです。そのあたりが個人主義を大切にするフランス流を継承するケベックワらしさなのかもしれません。

プラント・モンリオール市長が経済ミッションを率いて訪日する予定です。詳細は未定ですが、6月1日の直行便就航に合わせて出発し、約1週間、東京と広島を訪問する模様です。同市長がはじめての海外経済ミッションの訪問先として日本を選択したことは、モンリオール・成田直行便の就航というイベントによるところがあったにせよ、在モンリオール日本総領事としては、たいへん嬉しく受け止めております。これまでの経験で、訪日した外国要人は、ほとんどが日本のファンとなって帰ってこられますので、プラント市長もそうなることを大いに期待しております。

在モンリオール日本国総領事

倉光 秀彰

2 総領事館からのお知らせ

(1) 3月、4月の休館日のお知らせ

3月30日(金) Good Friday

4月2日(月) Easter Monday

3 領事便り

(1) 領事手数料の改定のお知らせ

平成30年(2018年)4月1日から、領事手数料が変更になります。

2018年4月1日からの申請は、平成30年度(2018年4月1日~2019年3月31日)料金になります。なお、3月31日までの申請は平成29年度料金になります。

平成29年度領事手数料 <http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/fees.html>

近日中に旅券の更新を予定されている方はご注意ください。

平成30年度領事手数料

○旅券（パスポート）

- ・ 10年有効の旅券（20歳以上） 186ドル
- ・ 5年有効の旅券（12歳以上） 128ドル
- ・ 5年有効の旅券（12歳未満） 70ドル
- ・ 記載事項の変更 70ドル
- ・ 帰国のための渡航書 29ドル

○証明

- ・ 在留証明 14ドル
- ・ 署名証明 52ドル（官公署関係）又は20ドル（その他）
- ・ 出生・婚姻・死亡等身分事項証明 14ドル
- ・ 自動車運転免許証抜粋証明 24ドル
- ・ 翻訳証明 51ドル

○日本入国査証（ビザ）

- ・ 一般入国査証 35ドル
- ・ 数次入国査証 70ドル
- ・ 通過査証 8ドル

（注）日本とカナダは査証手数料についての相互取極を締結しているため、カナダ国籍の方に対する査証発給手数料は無料です。

（留意事項）お支払いは、現金でお釣りのないようお願いします。なお、クレジットカード、デビットカード（Interac）によるお支払いはできませんのでご了承ください。

（2）モントリオール日本語センターからのお知らせ（再掲載）

モントリオール日本語センターから、以下のとおり、2018年度の教員募集の案内が届いていますので、お知らせいたします。

ア 2018年度教員募集のお知らせ

モントリオール日本語センターでは、6歳～12歳の子供達に日本語を教えてくれる先生を、複数名募集いたします。

【勤務条件】

- ・ 2018年4月より1年間、毎週土曜日の朝10時～12時で勤務できる方（夏休み：7月と8月）
- ・ カナダでの就労に適切なビザをお持ちの方
- ・ 日本語教育経験者、日本語教師資格所持者、国語教師免許保持者等は優遇させていただきます
- ・ 複数年に渡って勤務できる方は優遇させていただきます

【待遇】委細面談

【応募方法】 info@japanesecenter.com 宛てに履歴書をお送りください

イ 2018年度成人クラス代講教員募集のお知らせ

モントリオール日本語センターでは、外国語として日本語を教える、成人クラスの代講教員を募集いた

します。

日本語教育に興味のある方、将来日本語教師になるための勉強をしている方が経験を積むよい機会になります。

【勤務条件】

・毎週土曜日の朝 10 時～ 12 時にモンリオール市内に勤務できる方で、教員の欠席や欠員に合わせて授業を行える方

・カナダでの就労に適切なビザをお持ちの方

【待遇】委細面談

【応募方法】 mjlc.seijinclass@gmail.com 宛てに履歴書をお送りください

4 広報・文化便り

当館では、日本関連行事に関する情報を随時募集しております。皆様御自身が実施される日本関連行事のほか、知り合いの方についての情報を（emagazine@mt.mofa.go.jp）までお知らせください。毎月末までに原稿をいただければ翌月のメールマガジンに掲載することができます。ホームページへの掲載は随時行います。

（1）日加修好90周年記念事業の募集

2018年は、日本とカナダが外交関係を樹立してから90年目に当たります。日加両首脳が「日加協力新時代」と名付けた最近の日加関係にスポットライトを当て、この節目の年を日本とカナダの間の幅広い協力・交流の年として祝うため、以下の要領で、日加修好90周年を記念するにふさわしい事業を募集し、「日加修好90周年記念事業」として認定します。周年事業として認定された事業は、広報媒体（ポスター、パンフレット、チラシ、プログラム、ウェブサイト、看板、垂れ幕等）に、「日加修好90周年事業」の名称とロゴマークを使用いただくことができるほか、管轄地区にある大使館又は総領事館の「日加修好90周年」の行事カレンダーに掲載されることとなります。皆様も奮って御参加ください。

日加修好90周年記念事業の認定基準、申請方法等、詳細はこちらからご確認ください。

http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itpr_ja/90th_event.html

5 日本関連行事等のお知らせ

*以下の日本関連行事は、必ずしも当館が共催、後援、保証している行事ではありません。また、同行事にて表明される意見等は日本国政府の公式見解とは異なる内容を含み得ます。行事詳細については、各主催団体へ直接お問い合わせください。

*外部のサイトへのリンクは、あくまでも皆様への御参考情報です。外部のサイトに掲載されている内容や信頼性に関しましては、当館は一切責任を負いませんので御了承ください。

（1）日加修好90周年事業

ア 日仏語ランゲージエクステンジ（ケベック市）

日時：4月9日（月）、5月14日（月）

（仏語）19時～19時45分 （日本語）19時45分～20時30分

場所：ラヴァル大学日本館

Bibliothèque de l'Université Laval

Pavillon J.-C.-Bonenfant

Espace Japon, niveau 00

参加無料

詳細はこちらからご確認ください。

<https://www.bibl.ulaval.ca/web/programmation-culturelle/espace-japon-immersion-francaise-japonaise>

イ 味噌づくりワークショップ（ノバスコシア州）

日時：4月14日（土）、28日（土） 各10時～15時

場所：Digby, Nova Scotia（4月14日）、Laurencetown, Nova Scotia（4月28日）

事前予約が必要です。詳細はこちらからご確認ください。

<http://www.ordinaryfamilyfoodlife.ca/news/miso-making-90th-anniversary/>

ウ コンサート「Eau douce, Eau trouble」（Festival Acces Asie）

出演：八坂公洋（ピアノ）、Louis-Philippe Bonin（サクソ）、David Therrien-Brongo（パーカッション）

日時：5月11日（金）20時

場所：Gesu — 1200, de Bleury, Montreal

詳細はこちらからご確認ください。

<http://accesasie.com/semaine-2/?lang=en>

エ 草月流 生け花展示会「友情」（ハリファックス市）

日時：5月26日（土）12時～18時

5月27日（日）12時～17時

場所：Halifax Central Library

5440 Spring Garden Rd, Halifax, NS

連絡先：the ikebana shop 902-407-0487 又は inquiry@theikebanashop.com

（2）その他新着情報

ア 生け花インターナショナル3月例会

小原流オタワ支部よりHelen Westington氏をお迎えし、生け花デモンストレーションが行われます。

日時：3月27日（火）13時

場所：Mountainside United Church

687 Avenue Roslyn, Westmount（電話：514-486-1165）

参加費：20ドル

連絡先：田中和子氏 kazuko.dorangeville@gmail.com

イ ナデシコン（ポップカルチャーフェスティバル）（ケベック市）

日時：4月6日（金）～8日（日）

場所：Pavilions Alphonse-Desjardins and Maurice Pollack

2325 and 2305, rue de l' Université, Quebec

詳細はこちらからご確認ください。

<http://www.nadeshicon.ca/en/>

ウ DISCRETE FIGURES (MUTEK_IMG)

デジタル・アート、エレクトロニック・ミュージックのフェスティバル MUTEK_ING に日本人アーティストが出演します。

日時：4月13日（金）20時

場所：Monument-National

1182, St-Laurent Boulevard, Montreal

詳細はこちらからご確認ください。

<https://www.monumentnational.com/en/calendar/details/discrete-figures/>

（2）既にお知らせしている情報

ア ワークショップ：折り紙と割り箸（ケベック市）

日時：5月6日（日）13時～14時、14時～15時

場所：ラヴァル大学日本館

Bibliothèque de l'Université Laval

Pavillon J.-C.-Bonenfant

Espace Japon, niveau 00

参加無料

詳細はこちらからご確認ください。

<https://www.bibl.ulaval.ca/web/programmation-culturelle/espace-japon-atelier-origami-waribashi>

6 ケベック州・大西洋4州政治経済情勢

ケベック州・大西洋4州における政治・社会動向について主要なものを御参考まで御紹介いたします。

（1）政治

ア QC州

・9日、クイヤール州首相は州内の専門医団体との協定に合意し、専門医の給与増額のため、200万加ドルの予算を提出することを決定。

・11日、ケベック州政府は上海の州政府事務所を正式な代表団として認めるよう中国政府に対して要請。

・2日～4日にかけて、Ipsos 社が実施した州政党の支持率調査によれば、CAQ:34%、PLQ:30%、PQ:23%、QS:8%の順。

イ PEI州

・23日、州政府と連邦政府は在宅ケアや地域におけるケア、精神保健サービスを改善するため、5年間に亘り2,000万加ドルを提出する合意書を交わした。

ウ NS州

・22日、ディアブ移民大臣は州内の家庭医不足に対応するため、国際的な経験と州内での就労オファーを有する熟練の家庭医に対し指名移民プログラム(PNP)のプロセスを短縮すると発表。主にカナダの家庭医と同等の認定プログラムを有する英国、アイルランド、米国の家庭医を対象とし、年110人の家庭医獲得を目指す。

(2) 経済

ア QC州

・1日、モントリオール港でのコンテナ船の需要拡大に伴い、ターミナルの拡張プロジェクト計画の詳細が発表された。規模は6億5000万加ドル、工事に伴い約1,000人の正規雇用が創出される見込み。

・2日、エア・カナダはケベック州内の地方フライトの設定価格を見直す計画を発表。

・28日、プラント・モントリオール市長は、2018年6月1日に予定されるエア・カナダのモントリオール・成田直行便の就航に合わせ、自身初の経済ミッションとして訪日することを発表。

イ NL州

・19日、州政府は2030年までに、プロジェクト開発時間の短縮等によりオフショア石油生産量を倍増させる計画を発表。同計画は州内における商業用天然ガス生産も視野に入れている。

ウ NS州

・16日、昨年10月に州政府により採択されたキャップ・アンド・トレード制度(企業の温室効果ガス排出量上限を設定、規定量を超える場合は排出量が少ない企業からクレジットを購入)の2019年開始に向け、同州政府は規定量、報告、検証に係る規則等の詳細を発表。

[在モントリオール総領事館メールマガジン]

○このメールマガジンは送信専用アドレスから送信されています。本メールあてに直接返信なされないようお願いいたします。本メールマガジンに関する御意見・御要望は以下のメールアドレスあてに送信してください。 emagazine@mt.mofa.go.jp

○配信中止・配信先変更を希望される方は、「配信中止(又は登録解除)」、「配信先変更」を希望する旨明記の上、 emagazine@mt.mofa.go.jp まで御連絡願います。登録完了後に確認のメールが届きます。

ただし、在モントリオール総領事館ホームページ内の読者登録ページから登録を行った方は、同ページ内の、「利用者情報の変更/削除」から同様の手続きが行えますので、そちらを御利用ください。

○バックナンバーの閲覧は、以下のホームページからお願いいたします。

http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

○参考ホームページ

首相官邸ホームページ (www.kantei.go.jp)

外務省ホームページ (www.mofa.go.jp/mofaj/)

在カナダ大使館ホームページ (www.ca.emb-japan.go.jp)

当館ホームページ (http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

当館 Facebook (www.facebook.com/JapanConsMontreal)

○発行：在モンリオール日本国総領事館
(Consulate General of Japan in Montreal)
1 Place Ville Marie, Suite 3333,
Montreal, Quebec, H3B 3N2, Canada)

○本メールマガジンからの転載を希望する場合は総領事館メールマガジン担当
(emagazine@mt.mofa.go.jp) まで御相談ください。

